RALLIART

取付・取扱説明書

LANCER EVOLUTION Ⅶ・Ⅷ

スポーツチタンマフラーキット
（センターパイプ＋メインマフラー）
RACT9101T1

株式会社　ラリーアート

お願い

この度は、弊社製品をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。

★この取付・取扱説明書は製品を使用する際と自動車に装着する際の注意事項が詳しく記載してあります。よくお読みになって正しくお使いください。

★本書は、いつでも取り出して読めるように車内に大切に保管しておいてください。

もくじ

はじめに確認してください。

★この製品は下記リストの部品、付属品で構成されています。不足や不具合がある場合は、販売店までご連絡ください。

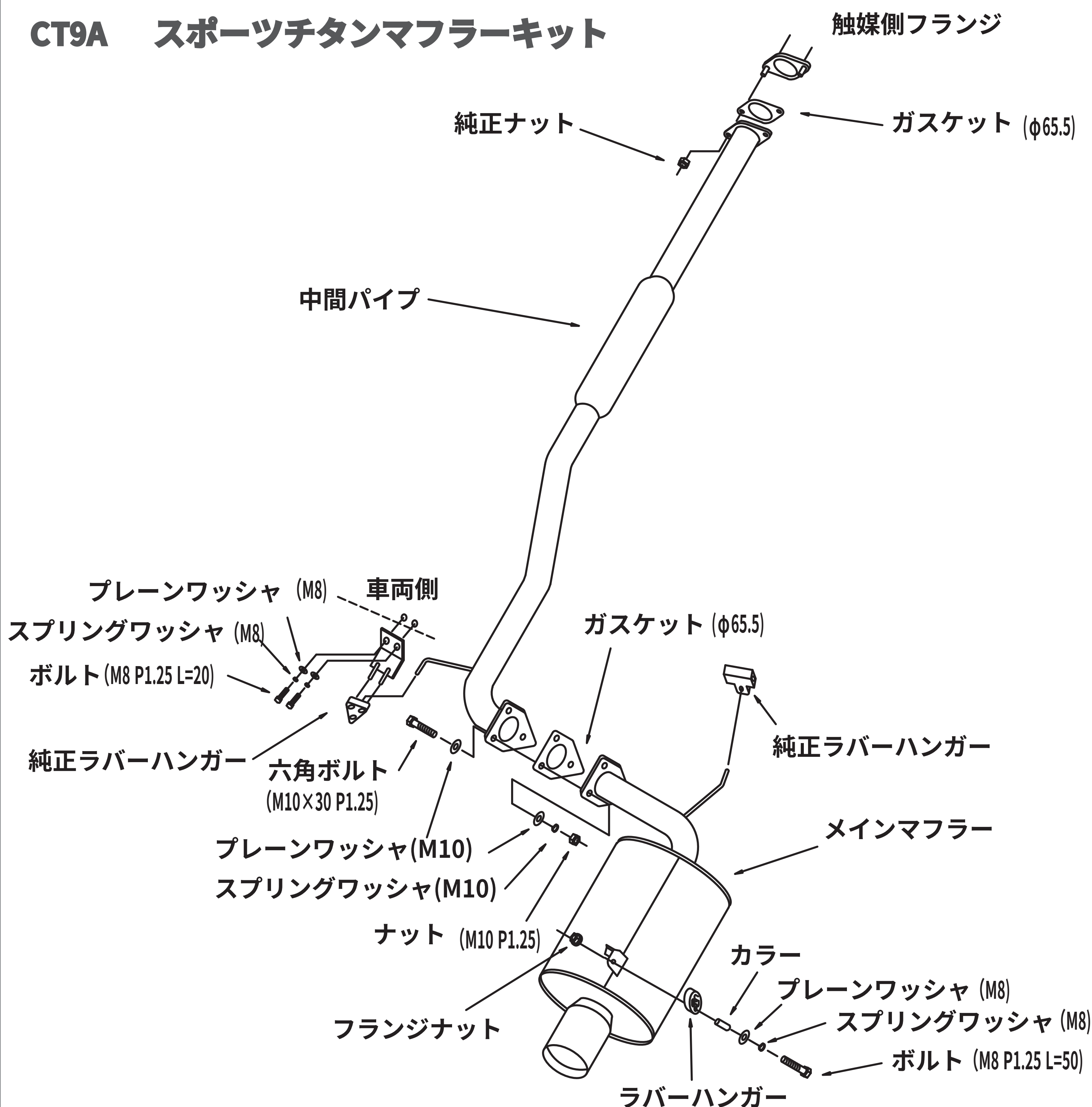
★装着前に落としたり、装着時に無理な力を加えると装着不良で排気漏れや故障の原因になる場合がありますので注意してください。

構成部品及び付属品リスト		最小限必要な工具	
□中間パイプ	1個	めがねレンチ14	2本
□メインマフラー	1個	ソケットレンチ12	1本
□ボディーステー	1個	スパナ19	1本
□ガスケット(φ65.5)	2枚	エクステンションバー	1本
□ボルト（M10 P=1.25 L=30）	3本		
□ナット（M10 P=1.25）	3個		
□プレーンワッシャ（M10）	6個		
□スプリングワッシャ（M10）	3個		
□フランジナット	1個		
□ボルト（M8 P=1.25 L=50）	1本		
□ボルト（M8 P=1.25 L=20）	2本		
□プレーンワッシャ（M8）	3個		
□スプリングワッシャ（M8）	3個		
□カラー	1個		
□ラバーハンガー	1個		
□本「取付・取扱説明書」	1部		
□保安基準適合証明書（取付･取扱説明書に添付）	1枚		

(1)ご使用の前に必ずお読みください

製品の構成部品図

CT9A　スポーツチタンマフラーキット



RALLIART

装着可能自動車と製品仕様

□ 車　　　　　名 ： 三菱

□ 車　両　型　式 ： CT9A

□ 年　　　　　式 ： 2001/2～

□ エンジン型式 ： 4G63

□ 製　品　名　称 ： スポーツチタンマフラーキット
（センターパイプ＋メインマフラー）

□ 製　品　番　号 ： RACT9101T1

□ 製品装着後の自動車の標準最低地上高 ： ホイルベース 間　約 150 mm
トレッド 間　約 150 mm

●本製品には証明のため照合プレートが溶接されています。購入されたら最初に
★装着する自動車の車検証に記載の車両型式　と　★取付・取扱説明書に記載の車両型式
★装着する自動車のコーションプレートのエンジン型式　と　★取付・取扱説明書に記載のエンジン型式が一致することを確認してください。
●記載事項に従わない取り付けを行った場合は、当製品の機能等を阻害するばかりでなく、車両等の不具合につながる恐れがありますので、絶対に行わないでください。
●本製品は、取付時・取付後に発生したいかなる不具合についても、責任を負いかねますのでご了承ください。

「安全にご使用いただくために」

●弊社の「取付・取扱説明書」には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

本書中のマーク説明（表示と図記号）

⚠危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことに至る切迫した危険状況を示します。
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される危険な状況を示します。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷または中程度の傷害を負う可能性が想定される危険な状況、及び物質損害の発生のみが想定される状況を示します。
お願い	この表示を無視して誤った取扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、故障する内容及び利用できない機能や事項などの内容を示します。

＊文中の純正とは三菱自動車の標準装着品の意味。

RALLI ART

 警告	●エキゾーストマニホールドやマフラーの交換は本来、設備の整った自動車整備工場で、専門の教育を受けた整備士がおこなうべき危険な作業です。専門外のお客様が作業すると怪我や火傷の可能性があって危険です。

一酸化炭素中毒防止

 警告	●エンジンをアイドリングしたまま、休憩や仮眠をすると排気ガスによる一酸化炭素中毒の危険があります。 必ずエンジンを停止してください。
	●排気ガスには有毒な成分が含まれています。締め切った車庫や倉庫の中などでエンジンを動かし続けると、一酸化炭素中毒の危険があります。 必ずエンジンを停止してください。 風向きにも注意してください。
	●マフラーのテールパイプからは有毒な排気ガスが排出されます。停車または駐車中に車の後ろに人がいたり特に幼児やペットをおいてエンジンを動かし続けると一酸化炭素中毒の危険があります。 必ずエンジンを停止してください。 風向きにも注意してください。

触れると火傷

 警告	●エキゾーストマニホールド、触媒コンバーターは特に高温になっていて触ると大火傷の恐れがあります。
	●エンジンが動いている時あるいはエンジンを停止した後はエキゾーストマニホールド、エキゾーストパイプ、触媒、マフラーは高温になっています。特に後端のテールパイプの部分は自動車の外に露出していて触れやすいので、気をつけてください。 触ると火傷の危険があります。
	●お子様には特に注意してください。またトランクから荷物を出し入れするとき衣服がテールパイプに触れると焦げたり溶けたりする事があります。停車、駐車する際には周囲に気をつけてください。



	●エキゾーストマニホールドなどにオイルやブレーキ液をこぼすと火災の恐れもあります。
	●弊社のマフラーを装着すると排気効率が改善され、自動車の性能が向上する事があります。ブレーキ整備を完璧にして、自動車の制動能力を確認してから、安全に運転してください。
	●排気関係の部品は正しい取扱いをしても、自動車の使用状況や排気ガスの有害成分で消音性能が劣化したり、製品が腐食して穴があくことがあります。このような場合は速やかに販売店や整備会社に相談していただき、製品本来の性能が失われていたら弊社の製品に交換してください。 腐食を放置すると排気ガスが車体の下部などに漏れて火災の危険があると同時に、整備不良車運行で運転者が罰せられることがあります。
警告	●安全な整備はドライバーの法定責任です。定期点検整備は安全性と公害防止をはかる上で必要不可欠です。日常の点検はもとより定期点検や定期部品交換は、必ず実施してください。
	●マフラー交換は自動車の床下作業が多いので持ち上げた自動車が不安定な状態で作業すると危険です。 必ず自動車作業専用リフトを使用して、安全に作業してください。 『２柱式リフトをお薦めします』 やむを得ずガレージジャッキを使用する場合は必ずリジットラック（うま、安全スタンド）を併用して安全に作業してください。 車載ジャッキでの作業は危険なので絶対におやめください。
	●マフラーの交換は離れた箇所を同時に締付ける作業や重いマフラーを下から支えている作業が多いので、１名で作業すると危険です。 ２名以上で作業を行ってください。
	●排気関係の部品は熱いので触ると火傷します。必ず、冷えてから作業してください。 手の火傷を防ぐために作業用の手袋を着用してください。

RALLI ART

 警告	●排気関係の部品は錆びてボルトやナットがゆるみにくいことがあります。スプレー式などの浸透性潤滑油を使用し、適正な工具を使用して無理のない作業を行ってください。 特に手の怪我を防ぐために作業用の手袋を着用してください。

 注意	●弊社のマフラーは耐久性を考慮して、厳選された材料を使用し、厳重な社内品質管理のもとに製造されていますが、自動車の使用条件が悪いと思ったより早く腐食して穴があくことがあります。また、石などと接触し、破損して穴があくこともあります。いずれも排気ガス漏れの原因となりますので充分に注意してください。
	●取外した純正マフラーを保管する場合は、横置きで保管してください。立てかけて保管すると倒れて危険です。
	●排気部品は高温になります。枯れ草などの燃えやすいものの上にエンジンを動かしたまま、または停止直後に停車や駐車すると火災の危険があります。必ず自動車の下に燃えやすい物がないことを確認してから停車駐車してください。

(２)製品についての説明

●この製品は日本国内での使用を目的に設計されたものなので、海外ではご使用にならないでください。

● This product is designed for use in Japan only.

● It must not used in any other country.

●お客様ご本人または第三者の方が、この製品および付属品の誤った使用やその使用中に生じた故障、その他の不具合によって受けられた損害については、弊社は一切、その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

●この製品および付属品は、改良のため予告なく変更することがあります。

●この製品は、改造自動車に適合するものではありません。改造自動車に装着する場合は法令で定められた改造申請などの届け出をして検査合格後にご使用ください。ただし、その場合、自動車が損傷する事がありましても弊社は一切、責任を持ちませんので、あらかじめご了承ください。

●法令により、一部車種を除いて国土交通省令で指定を受けた触媒をはずした自動車を運行することが出来ません。

マフラーの概要

弊社のマフラーは理想的な排気効率、軽快な音質、優れた耐久性・消音性を確保した高音質なマフラーです。消音器内部の構造は車種、エンジン別に設定し優れたエンジンレスポンスを実現します。また、大口径マフラーにありがちな最低地上高の問題に関しても独自の設計構造により対処しています。

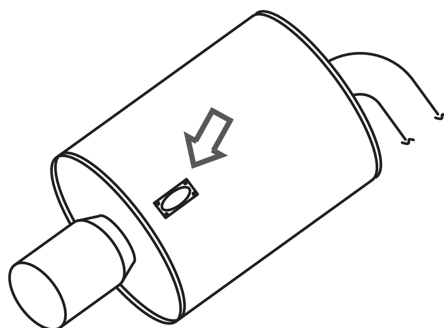
 警告	マフラーの交換は本来、設備の整った自動車整備工場等で専門の教育を受けた整備士がおこなうべき危険な作業です。専門外のお客様が作業すると怪我や火傷の可能性があって危険です。装備作業は専門の整備工場などに依頼してください。

RALLIART

保安基準適合証明書

●本製品には道路運送車両法の保安基準に適合していることを弊社において保証する「保安基準適合証明書」を添付してありますので、車検（継続検査）などの必要なおりに提示出来るよう常に車検証と一緒に携行してください。
●「保安基準適合証明書」に記載された車両型式と、装着車の車検証に記載されている車両型式が同じである事を確認してください。
●「保安基準適合証明書」に記載された照合番号と本製品に取付いている照合プレートの番号が同じであることを確認してください。

●照合プレートの表示位置は下図に示してあります。
照合プレート位置



メインシェル下側にスポット止めしてあります。

●継続検査（車検）などに際しての注意
本製品装着後、次の場合は保安基準適合品として認められず不合格と判断されます。
1.証明書を汚損、紛失などの理由により検査官がその内容を確認できない場合。
2.本製品が正しく装着されていない、または、劣化、破損などにより本来の形状・取付状態・性能を維持していない場合。
3.本製品に加工、改造を施している場合。
4.マフラー本体に取り付けられている照合プレートが確認できない場合。

●その他の注意
1.本製品と他社製の排気管などとの組み合わせは、当社ではその仕様での保安基準について確認しておりませんので、ご使用になれません。
2.「保安基準適合証明書」は再発行には応じかねますので、紛失にご注意ください。

(3)使用法

安全にお使いいただくために必ずお守りください。

- **マフラーは正しい使用法を守り、本来の性能が損なわれた場合には、速やかに交換してください。**
- **ご使用の際に、むやみに空ぶかしや長時間にわたるアイドリングはおやめください。消音能力低下や停滞した排気の熱害でエンジンルームの電装品など、補機部品が故障することがあります。**

 警告	●弊社のマフラーを装着すると排気効率が改善され、自動車の性能が向上することがあります。ブレーキ整備を完璧にして、自動車の制動能力を確認してから、安全に運転してください。

- **塩分や湿気の多い場所での保管や放置はさけてください。機能低下や腐食の原因になります。**
- **ジムカーナやサーキット走行等の特殊な用途のご使用では製品の耐用期間が著しく低下いたしますのであらかじめご了承願います。**
- **不要になった自動車部品を破棄する場合は自動車整備工場や自動車部品解体業などの専門家に相談してください。**

(3)使用法

安全にお使いいただくために必ずお守りください。

●マフラーは正しい使用法を守り、本来の性能が損なわれた場合には、速やかに交換してください。

●ご使用の際に、むやみに空ぶかしや長時間にわたるアイドリングはおやめください。消音能力低下や停滞した排気の熱害でエンジンルームの電装品など、補機部品が故障することがあります。

 警告	●弊社のマフラーを装着すると排気効率が改善され、自動車の性能が向上することがあります。ブレーキ整備を完璧にして、自動車の制動能力を確認してから、安全に運転してください。

●塩分や湿気の多い場所での保管や放置はさけてください。機能低下や腐食の原因になります。

●ジムカーナやサーキット走行等の特殊な用途のご使用では製品の耐用期間が著しく低下いたしますのであらかじめご了承願います。

●不要になった自動車部品を破棄する場合は自動車整備工場や自動車部品解体業などの専門家に相談してください。

(4)組付法

 警告	●マフラーの交換は本来、設備の整った自動車整備工場で、専門の教育を受けた整備士がおこなうべき危険な作業です。専門外のお客様が作業すると怪我や火傷の可能性があって危険です。

お願い	●作業の前に自動車と製品が間違いなく適合しているか、車検証と取付・取扱説明書を確認してください。
	●純正マフラーの取外し作業は三菱自動車の作業手順どおり作業してください。
	●純正品と弊社製品の作業手順が異なる場合があります。その場合は、本書に記載された作業手順をよく読んで、理解してから作業してください。
	●製品を装着前および装着の際に、落としたり、強い衝撃をあたえないでください。装着不良で排気ガス漏れや故障の原因になることがありますので注意してください。
	●フロントパイプ、エキゾーストマニホールド、触媒等を純正部品以外のものと交換している場合、弊社のマフラーとの組合せで、排気効率が著しく改善され、自動車の性能が向上し、場合によってはエンジン等の破損につながることがあります。事前に、販売店等に相談した上で、正しくお使いください。

★作業者の方へお願い

 警告	作業が終了しましたら、取付・取扱説明書は必ずお客様に返却してください。

 注意	●取外した純正マフラーを保管する場合は、横置きで保管していただくよう、お客様に指導してください。立てかけて保管すると倒れて危険です。

★作業の際に必ず下記の点検をしてください。

● 純正のマフラー吊り下げ用ラバーハンガーに割れ、ひびなどの劣化が生じていたら、純正の新品に交換してください。

組付作業手順


警告 作業中の怪我・火傷

1.『中間パイプの仮組付』

お願い	車両に取付けされているラバーハンガーを、ボルトごとはずしてください。このときカラーも取外してください。

（１）付属のステーをM8のボルトにスプリングワッシャ、プレーンワッシャの順に入れ、車両に取付け仮締付けする。
（２）三角形状のラバーハンガーを、(1)で取付けたステーに組み付ける。
（３）触媒後部フランジから出ているスタットボルトに、ガスケット（2つ穴）をはめ込み、純正ナットで仮締付けする。

2.『メインマフラーの仮組付』

（１）パイプに付いている吊り下げ用フックに純正ラバーハンガーをはめ込む。
（２）シェル後部に付いているブラケットと付属のラバーハンガーをM8のボルトにスプリングワッシャ、プレーンワッシャの順に入れ、フランジナットで仮締付けする。
（３）ラバーハンガーを車両に取付け、純正中間パイプ後部フランジとメインマフラーフランジの間に付属のガスケット（3つ穴）を挟み、M10のボルトにプレーンワッシャを入れ、純正中間パイプ後部フランジ側から通し、プレーンワッシャ、スプリングワッシャ、ナットの順で、反対側から仮締付けする。

3.『全体の本組付』

（１）車両に取付けたステーを指定トルクで締付ける。
【締付けトルクT＝21.6N･m（T＝2.2kgf･m）】

（２）メインマフラー後部に付いているブラケットのボルトを指定トルクで締付ける。
【締付けトルクT＝13.0N･m（T＝1.3kgf･m）】

（３）中間パイプ、メインマフラーの位置関係や自動車の床、クロスメンバ、その他の周辺部品とのクリアランスを確認しながら、ボルトとナットを指定トルクで締付ける。
【締付けトルクT＝39.2～44.1N･m（T＝4.0～4.5kgf･m）】

（４）テールパイプと自動車のバンパ位置関係、クリアランスを確認する。



注意	●クリアランス不足を放置すると異常な音が出たり、樹脂バンパの場合熱で溶けることがあります。

4.『装着状態の確認』

（１）全体の本組付けが終了したら、マフラーを揺らして再度各部のクリアランスを確認する。
（２）エンジンを始動して暖機後、約2500回転にして各フランジからの排気漏れ、各部の異常音を点検する。
（３）試運転走行後、再度各フランジからの排気漏れ、各部の異常音を点検する。

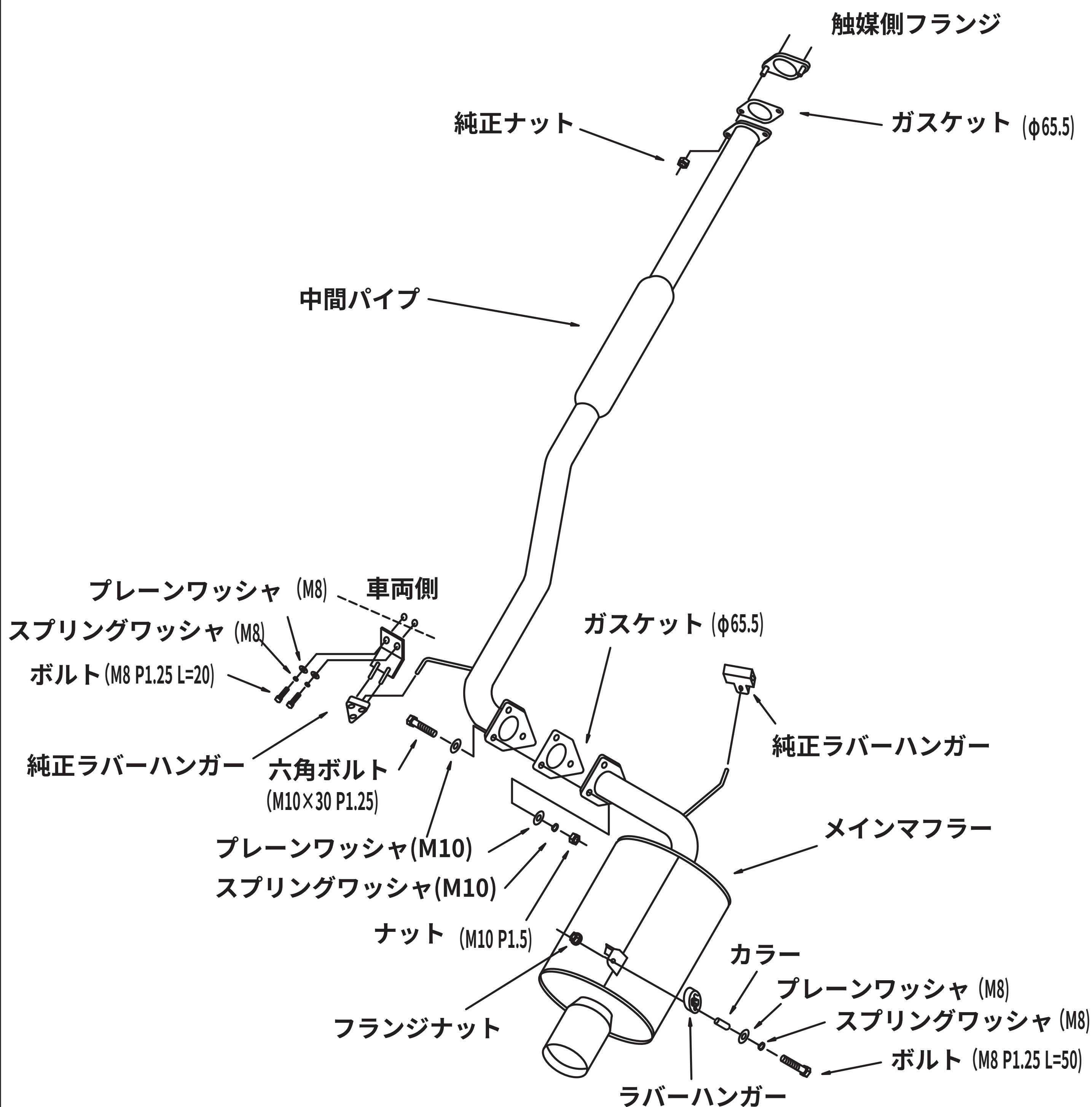


注意	●異常があった場合は、最初から装着をやり直してください。

以上で弊社マフラーの装着が完了しました。もう一度、取付・取扱説明書を読んで、安全で快適なドライブをお楽しみください。

RALLI ART

CT9A　スポーツチタンマフラーキット　組付図



保安基準適合証明書

品　名	ラリーアートスポーツチタンマフラーキット （センターパイプ＋メインマフラー）
照合番号	RACT9-E16

下記車両に装着された当該メインマフラーは、道路運送車両法の保安基準３０条（騒音防止装置）、第３１条（ばい煙、悪臭のあるガス等の発散防止装置）について、国土交通省令で定める試験方法により実施した自動車騒音試験及び自動車熱害試験の成績が、その基準を満たす商品であることを

適合車両型式	ランサーエボリューションⅦ（CT9A）	4G63 エンジン 搭載車
	ランサーエボリューションⅧ（CT9A）	

■照合プレート外観図
照合プレートは、保安基準に基づく試験について確認した結果、適合していることを当社が認めた製品に取り付けを行っています。





E65400-M41340-00
発行：A14